

事例分析を進めるための論点

- 人手不足を変革のための機会ととらえ、企業の成長へと結びつける視点が重要ではないか。
- 人手不足への対応として、どのような業務にどのような人材が必要なのか、見つめ直してみるのが重要ではないか。
- 人手不足への対応として、働き手の事情や制約を踏まえた職場環境づくりや人材募集が重要ではないか。
- 人手不足への対応として、働き手から見た自社の特徴をよくとらえなおすことが重要ではないか。
- 人手不足への対応として、働き手の事情や動機を踏まえた働き手の能力が最大限発揮されるような工夫が重要ではないか。
- 人手不足への対応として、働き手が定着するための工夫が重要ではないか。
- 人手不足への対応として、ITやロボットなどの設備を導入し、生産性をあげる工夫も重要ではないか。
- どのような業種や規模で、どのような場合に、どのような工夫があるのか、分かりやすく分析していくことが重要ではないか。その際、企業の経営にも与えた影響も分析するべきではないか。
- 以上の観点も含め、共通化する大事な視点は何か。
- 企業の人手不足対応について、今後、どのような支援をすべきか。